

学校教育目標： **自分らしく主体的に学び続ける児童の育成** ～かしこく やさしく たくましく 笑顔輝く西っ子～



やじろべえ



児童や職員がいろいろなバランスをとって過ご
していけるようにという願いを込めています

西川副小学校だより 第5号 令和7年6月27日発行 文責 校長 古賀一成

佐賀市の新教育ビジョンに沿って、本校の学校目標を更新しています↓

令和7年度 学校教育目標 **自分らしく主体的に学び続ける児童の育成**

児童像	かしこく【知】 ・話をしっかりと聴く ・自分で考え友達とも考える ・考えに根拠をもつ ・新しく学んだことを伝える ・次の自分のめあてをもつ	やさしく【徳】 ・進んであいさつをする ・互いのよさに気づき認め合う ・互いの苦手なことを理解し合う ・いろいろなことに感謝する ・We Love 西川副	たくましく【体】 ・時間を意識した生活リズムをもつ ・しなやかな心と体になる ・自分のめあてをやりぬく ・考えたことを実行する ・小さいことを継続する
	主体的な学びを実現 ・学習規律の確立 ・基礎・基本、読書習慣の定着 ・主体性がある授業実践 ・主体的な家庭学習への誘い ・UD 教育と ICT 利活用	自他を大切にすることを育む ・承認による自己肯定感向上 ・道徳科を中心とした道徳教育 ・多様性を理解する教育実践 ・人権・同和教育の研修参加 ・JRC、ISO の継続実践	学びを支える体を育む ・外遊び、徒歩登校の推奨 ・食育の推進 ・安心安全の取組継続 ・キャリア教育の推進 ・向上心や挑戦心の醸成
学校像	まなび部	こころ部 ・ からだ部	
職員像	「誰もが心地の良い職場」をつくらうとする意識をもった職務遂行…「相手よし、みんなよし、自分よし」 ・業務の効率化を意識し、Let's brance! (分担とカバー、ライフとワーク) ・論語「教えありて類なし(教育の仕方では人は変わる、初めから類別はない)」の意識をもって児童にかかわる ・キャリアに応じた自己目標をもち、論語「我日に我が身を三省す(しばしば自分のことを振り返る)」の意識で職務遂行する ・誰もが特別支援教育の視点をもち、 <u>落ち着いた環境をつくり</u> 、全ての児童に寄り添った対応をする…「ほめるからはじめる、はじまる」		
	児童の学びを支えるために、保護者・地域・関係専門機関との連携 ・小中連携による生活習慣・学習習慣の形成 ・PTA との連携による現状に合わせた活動継続 ・教育課程と関連した無理のない体験学習と地域行事への参加 ・地域や関係専門機関への積極的な相談、助言を踏まえたタイムリーな対応		

◇保護者様よりお問い合わせがありました。

Q:学校から、保護者のアプリ『れんらくん』への連絡がきたことが分かるようにできないか?

A:スマホの設定画面から以下の手順で設定されてみてください。

設定 → 通知 → SAGACITY 自治体公式アプリ → 通知を許可
→ ロック画面・通知センター・バナーに✓を入れておく

※『れんらくん』は、基本的に家庭からの出欠連絡用アプリです。学校からは、給食献立等を掲示しています。時々学級からのお知らせをすることもあります。

※学校からの緊急連絡は、さがんメールによるメール配信を行います。

急募!教員免許をお持ちの方をご存じないですか?

現在、全国的に学校の教員不足で、本校もまさにそうです。足りない分を職員が相互にカバーし合って、一生懸命に授業や児童対応を行っています。今以上に業務改善を進め、児童と向き合う時間を充実できるように工夫しているところではありますが、今後も一人一人の負担が増す可能性を見込んでいます。

保護者や地域の皆様の周りに、教員免許(学校種は問いません)をお持ちの方はいらっしゃらないでしょうか。年齢も問いません。もし、ご存じの方がいらっしゃいましたら、まず学校までお電話ください。市内の学校の講師(フルタイム・特定の授業のみ等、勤務形態は選択可)としてお勤めして頂けるかも知れません。本件について情報がありましたら、問い合わせを含め是非ご一報ください。 西川副小学校 45-0319